

8月の教室・行事予定

日	曜	教室・行事等	
1	金	健康体操 (13:30~15:30) 南子ども会 (19:30~21:00)	<p>～毎月10日は人権を考える日～ 『「障がい生きる」無音の闇』</p> <p>音楽の好きな大学生 Aさんは、神経に腫瘍ができる難病で、聴力と視力を失いました。指点字を習得し、抗がん剤治療を受けながら、現在大学に通っています。</p> <p>多くの人は、障がいがあるのに頑張っている、盲ろう者なのにすごい、と言います。Aさんは、その「なのに」が気になると言います。誰かの支援がなければ外を歩けなくなった私は、首にリードをつけられた犬のようで、私ってポンコツみたいじゃないか。障がいを持つことで、私は誰かを感動させるために生きているんじゃない…と。</p> <p>大学への通学は、サークル「点訳会」のメンバーが引き受けてくれ、指点字通訳者やパソコンでのノート筆記者を用意してくれています。何人かでおしゃべりする時は、その中の一人が手のひらや背中に指で字を書き、状況を伝えてくれます。手に書かれる文字に、性格や気持ちが表れており、その人の輪郭が次第に浮かんでくると言います。Aさんは、健常であることが当たり前の中で障がい者にどう接すればよいのか分からず戸惑う空気を感じますが、なぜ私の周りには、こんなにも温かくて優しい人があふれているんだろう…目と耳が使えていた頃より幸せなのかも…とさえ感じています。親しい友人には障がいの状況を知らせていませんでしたが、自分の人生を社会に出ていくことで切り開こうと決意し、友人にメールで伝えたそうです。私たちも、違いを違いとして受け止め、人にやさしく接することによって人権文化の花咲く西条市をつかっていきたいですね。</p> <p>西条市教育委員会・西条市人権教育協議会</p>
2	土	大町子ども会県外研修	
4	月	健康・太極拳教室 (14:00~15:30)	
6	水	フォークダンス (10:00~12:00) 生け花 (13:30~15:30)	
8	金	健康体操 (13:30~15:30) 南子ども会 (19:30~21:00)	
9	土	人権啓発指導者育成講座 (13:30~ 詩吟 (19:00~21:00)	
12	火	茶道 (13:30~15:30) 人権・同和教育夏期研修会 (中央公民館)	
15	金	健康体操 (13:30~15:30) 南子ども会 (19:30~21:00)	
18	月	健康・太極拳教室 (14:00~15:30)	
20	水	フォークダンス (10:00~12:00) 生け花 (13:30~15:30) 健康相談 (13:30~15:30)	
22	金	健康体操 (13:30~15:30) 南子ども会 (19:30~21:00)	
23	土	詩吟 (19:00~21:00)	
25	月	健康・太極拳教室 (14:00~15:30)	
26	火	茶道 (13:30~15:30)	
30	土	差別をなくする市民の集い～丹原会場～	

第171回 会館ミニ展示会

『 パナマの民族手芸 -モラ- 展 』

◇日 程 平成26年8月4日(月)～22日(金)

◇場 所 大町会館 玄関ホール

◇提供者 川高 玲子 さん

大町会館 だより 8月号

2014年8月 第171号
発行:西条市大町会館
西条市福武甲1644-1
TEL・FAX 55-5393
eメール
omachikaikan@saijo-city.jp

生きる・活きる・居きる力を支える

～高齢者・障がい者の現場から～



7月5日(土)、第2回人権啓発指導者育成講座が開催されました。

講師は、指定居宅介護支援センター「そらいろのたね」(新居浜市)の介護支援専門員 岸 治代 先生です。演題は、「生(活)きる力を支える～高齢者・障がい者の現場から～」で、50名の受講生が熱心に聴き入りました。

介護する側の虚弱化が進み、支援も個人個人から一家丸ごとや地域毎へと変わっています。また、認知症サポーターを養成し、認知症になっても安心して暮らせるまちづくりや安心して徘徊できるまちづくりを目指しているところが沢山あるそうです。

自分の老後や終末はどうありたいか～普段から周囲に希望を伝え、家族に決断させないことも必要となってきたのではないのでしょうか。

少子高齢化の問題は、数や財源の問題だけでなく、意識やモラルの変化も伴っています。

私達今後の人間らしい生き方について考える貴重な問いかけをいただきました。



正しく知り、正しく考え、正しく行動できる人間」になるために
—愛媛県立西条高等学校の人権・同和教育における取組について—

本校には全日制、定時制があり、全日制は理数科、普通科、商業科の3学科から成り立っています。質実剛健・文武両道・気品と清楚の校訓のもと、自他を尊重し、差別解消に向けて行動できる人間性の育成に努めています。本校が行っている活動の主なものを紹介します。

- 人権・同和教育ホームルーム活動
 - ・年4回、毎回テーマを決めて人権・同和教育のホームルーム活動を行っています。
 - ・1学年は「身近な人権問題を考える」「同和問題を考える」というテーマで学習をしています。
 - ・2学年は渋染一揆や水平社運動など、「人権獲得の歴史」について学習しています。地域教材の開発にも力を入れています。
 - ・3学年は就職や結婚にかかわる差別について学び、差別解消につながる行動力の育成を目指します。
 - ・毎年10月に人権・同和教育ホームルーム公開授業を行い、保護者の方にご参観いただくと同時に愛媛県人権対策協議会西条支部の先生方よりご指導をいただいています。
- 友情の花委員会（人権委員会）活動
 - ・ほぼ毎月1回委員会活動を行っています。昨年度、今年とNPO 法人国際地雷処理・地域復興支援の会代表の高山良二さんと交流し、平和への知識・関心を深めました。
 - ・「友情の花だより」を毎月1回発行しています。
 - ・西条市内5高校人権委員交流会に参加し、小松高校での会の後、林田哲雄氏の顕彰碑を見学しました。
- 講演会
 - ・昨年度は愛媛県人権教育協議会代表幹事 米田孝弘先生をお迎えし、「部落差別はこうしてつくられた」という題でご講演いただきました。
- 人権作品について
 - ・人権標語、人権作文、人権ポスターなどの人権作品を募集し、人権意識を高めています。
 - ・優秀作品は大町会館文化祭で発表・展示をさせていただき、校内にも掲示するなどして、啓発活動の一環としています。
- JRC部（および有志）の活動
 - ・西条市総合福祉センターで清掃ボランティアを行ったり、明水荘において入居者の方と交流しています。
- その他
 - ・今年は8月11日に国立療養所大島青松園でハンセン病問題学習を行います。生徒、保護者、教職員で差別の現実に学び、総合的な学習の時間に全校生徒に対して発表を行う予定です。

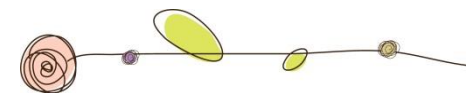
和のこころ

7月9日（水）・10日（木）
於 西条市総合文化会館

大町会館生け花クラブのみなさんが、大保木かずら細工グループ（6月ミニ展示）の作品に花をいけて、池本笑子先生（クラブ指導者）のいけばな展に出展しました。



また、会場では、大町会館茶道教室のみなさんが抹茶をさしあげ、お客様を楽しませました。



《第3回》 人権啓発指導者育成講座のご案内

《日時》 8月9日（土） 13:30～15:30

《場所》 大町会館 2階大会議室

《講師》 鴻上 基志 先生 新居浜市立船木小学校
人権・同和教育主任

《演題》 「自らを取り巻く差別の現実を語る事ができる
教師をめざして」

第4回の人権啓発指導者育成講座は、大町公民館と共催で行います。（予定）

《日時》 9月6日（土） 13:30～15:30

《場所》 大町公民館

《講師》 歯朶山 加代 先生 徳島県阿南市人権教育協議会副会長



多くのみなさまのご参加をお待ちしています。